

記入例
(原本2部提出)

法第93条第1項関係の届出の様式（民間の土木工事のための発掘に関する届出）

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
第 ○ 号

栃木県教育委員会教育長 様

住所
氏名等 ○○ ○○

埋蔵文化財発掘の届出について

日付記入

記名
(別記：6. 工事主体者と同一者)

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第93条第1項、同第184条第1項及び文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条第2項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届出します。

記

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

案内図・配置図・平面図・立面図・
基礎断面図（掘削する深さが記載されているもの）・造成計画図 等
（地盤改良のある際は、杭の深さが記載された図）
（浄化槽がある際は、浄化槽の配置・大きさ（深さ）が記載された図）

別記

93条第1項

県文書番号	文財第	号・令和	年	月	日
-------	-----	------	---	---	---

1. 所在地	小山市大字〇〇字〇〇1-1-1 ※住所ではなく地番を記入		
2. 面積	〇〇〇. 〇〇	m ²	
3. 土地所有者	住所： ※提出時の所有者 氏名等： ※所有者が複数の場合、全員記入		
4. 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ()		
遺跡の名称	〇〇遺跡 (県遺跡番号 〇〇〇〇) 員数：〇		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物 ()) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス 電気 水道等 農業基盤整備事業(農道等を含む) その他農業関係事業・土砂採取・その他開発 ()		
工事の概要	※造成方法・工事種別・構造・掘削深さ 等を記入		
6. 工事主体者	住所： ※申請者名(表面と同一者)記入 氏名等：		
7. 施工責任者	住所： ※未定の場合は「未定」と記入 氏名等：		
8. 着手予定時期	令和 〇年 〇月 〇日	9. 終了予定時期	令和〇年 〇月 〇日
	※これより60日前に届出ること		
10. 参考事項	※無記入		

該当する遺跡地の名称・番号を記入
※文化振興課文化財係へ確認して下さい

該当する項目を○で囲む

着手時期が未定の場合、枠内に「届出日から60日以降」と記入

指導事項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ()
------	------------------------

[注意事項] ①太線内は届出者が記入。②指導事項欄は県教育委員会で記入。
③遺跡の種類・現状・時代及び指導事項欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。